



高むした岸壁に安置される須崎権田中三三郎坐像



田牛にある重要文化財・長谷寺阿彌陀如来坐像



装飾も見応えのある天神神社大日如来坐像



多様な仏像を紹介する上原美術館

TITLE
下田仏像巡り

#仏像好き
#仏教美術
#仏像の見かた
#重要文化財

下田
SHIMODA

30

COLORS PROJECT



下田の旬の情報は公式アカウントで!

風景、遊び、グルメなど。
下田の旬の情報を公式アカウントで発信中。
ぜひ、アクセスしてみてください!





公式ホームページ
<https://www.shimoda-city.info>

Instagram: [shimoda_kanko](#) YouTube: [@shimodakanko](#)
Facebook: [下田市観光協会](#) Twitter: [@shimoda_kanko](#)

あなたの素敵な写真を
#下田 で投稿してください

伊豆下田であなたにぴったりの旅が見つかる

30

COLORS PROJECT



下田市観光協会公式サイトで
下田 30 カラーズを
ご覧いただけます。

下田 30 カラーズ



ライブカメラで
下田の今を生配信



Live Shimoda



お得なクーポン付
下田ガイドマップ
市内各所で配布中



配布スポット

下田市観光協会、下田市観光協会駅前案内所、道の駅開国下田みなと、下田市内各施設、下田市内各宿泊施設など

下田 30 COLORS PROJECT

企画・編集・発行
一般社団法人 下田市観光協会
TEL.0558-22-1531

※本紙掲載の料金は、原則として消費税込みですが、実際の料金と異なる場合があります。
※本紙の著作権は下田市観光協会が有しております。
※許可無く、使用されている画像の流用・転載などは固くお断りします。

2023年3月発行

多種多様な仏像世界へ

大小様々な仏像から、国指定重要文化財など、市内には多種多様な仏像が点在しています。下田独自の仏像世界をご体験ください

1 天神神社大日如来坐像

国指定重要文化財

平安末期～鎌倉前期の仏像で、失われた蓮台寺の本尊。伊豆南部を代表する仏像として重要文化財に指定されています。毎年12月31日～1月3日、4月1日～8日、10月7日～15日に限り、公開。



DATA 問合せ/0558-22-1531(下田市観光協会) 住所/下田市蓮台寺 351-1



DATA 問合せ/0558-22-4026 住所/下田市牛 156

2 長谷寺阿弥陀如来坐像

国指定重要文化財

平安時代末期、近くの遠国島に漂着したと伝えられる仏像。浅く彫られた衣のひだや、伏目がちで穏やかな表情は、11世紀に活躍した大仏師・定朝の作風をうつしたものの。拝観希望の際は要連絡。



DATA 問合せ/0558-22-3085 住所/下田市 1 丁目 14-5

4 下田八幡神社仁王像

江戸時代後期、金剛力士像

下田八幡神社山門に安置。粗い凝灰岩から豪快に彫刻された、等身大の石仏。肋骨が浮く無骨な体、歯をむき出す口元など、見慣れた石仏とは一線を画す迫力が魅力。

DATA 問合せ/0558-22-1737 住所/下田市 1 丁目 17-1

3 稲田寺阿弥陀如来坐像

下田市指定文化財

像高2mを超える伊豆最大の古代仏。一丈六尺(約5m)とされる如来の身長を再現した像です。温和な丸顔と浅く優美な衣のひだは平安後期(800年前)の特徴。日中いつでも拝観できます。



5 見返り地藏

港町文化を感じる地藏様

ペリー上陸記念碑の道向かいに祀られている地藏石仏。お顔が180度回転するのは、愛する人の出航に際し、お地藏さまに無事を見守ってもらうための工夫だそうです。現在は新しい像(写真)に変わっています。

DATA 問合せ/0558-22-1531(下田市観光協会) 住所/下田市 3 丁目 ペリー艦隊来航記念碑前

6 須崎庚申堂三十三観音

海の安全、五穀豊穡

伊豆石を切り出した跡に立ち並ぶ三十三体の観音石仏。江戸時代、順礼に行けない庶民のため、西国三十三所観音霊場の本尊を写したものです。近くのお堂には等身大の閻魔様の石仏もあります。

DATA 問合せ/0558-22-1531(下田市観光協会) 住所/下田市須崎



MEMO

じっくり仏像と向き合える美術館

7 上原美術館

近代絵画と仏教美術のジャンルを超えた美が出あう美術館。印象派やマティス、ピカソ、安井曾太郎、須田国太郎、小林古径などを中心とした絵画、平安・鎌倉時代の仏像、奈良時代の古写経、近現代の仏像まで幅広い美術品を収蔵しています。



DATA 電話/0558-28-1228 料金/大人1,000円、学生500円、高校生以下無料 ※団体10名以上10%割引 時間/9:30~16:30 ※入館16:00まで 定休日/展覧会会期中は無休、展示替え日のみ休館 住所/下田市宇土金 341

←松崎

7 上原美術館

3 報本寺石仏群

MEMO

誰にでもわかる！ 仏像のやさしい見かた

監修：田島整(上原美術館)

「ガンジス川の砂の数より多い」という仏さまですが、実は4つのグループに分けられます。初級者向けにまとめてみました。

- 如来(によらい)**…悟りを開いた一番偉い仏様。タニシが並んだような巻き毛(螺髪)と、頭上の肉の盛り上がり(肉髻)が特徴です。大日如来は例外で、菩薩の姿で忍者のような印を結んでいます。
- 菩薩(ぼさつ)**…如来を目指して修行中。慈悲にあふれ、人々の苦しみや願いを一身に受け止めてくれます。上半身裸で布を肩からかけるファッションと、高く結い上げたヘアスタイルが特徴。頭を丸めた地藏菩薩は例外です。
- 明王(みょうおう)**…悪を降伏し、人々を悪や災厄から守る如来の化身。一番有名な不動明王は、炎を背負って顔がゆがむほどの激しい怒りの表情を浮かべ、右手に剣、左手に悪を縛る縄を握っています。
- 天部(てんぶ)**…仏教以外の宗教の神々が仏教に取り入れられたもの。姿は様々ですが、帝釈天や毘沙門天など、名前後ろに「天」と付くものが多いのが特徴です。男性ばかりでなく、弁財天や吉祥天など女神もいます。

長谷寺阿弥陀如来坐像 2

河津

稲田寺

百地蔵 6

重福院の宝篋印塔 D

蓮台寺

1 天神神社大日如来坐像

下田八幡神社仁王像 4

伊豆急下田駅

道の駅 開国下田みなと

観光協会・観光案内所

下田湾

見返り地藏 5

下田富士の不動明王石仏 B

稲田寺津波塚 A

3 稲田寺阿弥陀如来坐像

白浜

須崎半島

須崎庚申堂三十三観音 6

吉佐美

吉佐美の車地藏 C

MEMO

知っておきたい、仏像見学のマナー

- ① 仏像を拝観する際には、必ずお寺の方の許可をとりましょう。
- ② 仏像は優れた美術作品や文化財である以前に信仰対象です。帽子を脱いで一礼してから拝観しましょう。
- ③ 写真撮影は禁止が原則。撮影はお寺の方の許しを得てからにしましょう。懐中電灯を使う際も、必ず許可を得てから。
- ④ 仏像に触ること、仏像の前での飲食は厳禁です。

まだまだある。オススメの石仏・石碑リスト

- OTHERS
- 稲田寺津波塚**
稲田寺本堂手前、左に立つ石塔。嘉永七年(1854)に下田を襲った大津波の被災者を供養する慰霊塔で、正面に「津なみ塚」と刻まれています。住所/下田市 1-14-5
 - 下田富士の不動明王石仏**
伊豆急下田駅間近にそびえる下田富士。鳥居をくぐって100段の石段を登ったかたわらに、2体の不動明王の石仏が立っています。
 - 吉佐美の車地藏**
吉佐美の宝徳院入口に立つ地藏石仏。台座に石輪が取り付けられ、回すことができます。輪廻を脱するのが本来の意味ですが、今は交通安全の仏さまで。住所/下田市吉佐美 1667
 - 重福院の宝篋印塔**
伊豆急行線蓮台寺駅から徒歩10分。河内地区の重福院本堂前に立つ総高247cmの重厚な石塔。建武元年(1334)の銘があり、静岡県指定文化財。住所/下田市河内 749
 - 報本寺石仏群**
下田市の奥座敷・加増野地区の報本寺本堂裏手の洞窟内に安置された90余体の石仏群。四国八十八ヶ所霊場の本尊をうつしたものです。住所/下田市加増野 433-1
 - 百地蔵**
河内地区の満昌寺門前に並ぶ百一体の石仏群。地藏ばかりでなく、様々な種類の像から構成されています。規則にとらわれない不思議で自由な造形が魅力。住所/下田市河内 539-1

